

タンクキャップシール

商品コード (ブラックカーボン調) 000-9031150
適合車種 グロム (JC75/92) / モンキー 125 (JB02/03/05) / CL250 (MC57)

- この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有り難うございます。
説明文を良く理解して正しい取付を行って下さい。

製品についての注意 (必ずお読み下さい)

- このパーツは車種専用設計されていますので、他の車種には装着できません。また記載されていない追加加工や不正な取付、改造、仕様変更はしないで下さい。
- 組み立てミス等によるパーツ、その他関連パーツの破損やそれに伴う事故等については全て運転者本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
- 組み付け及び、点検作業は必ず整備士資格のある方が行って下さい。また周辺部品の役割等が理解できない方は必ず専門店の担当者又は、当社までご相談下さい。
- 当製品はノーマル車両に取り付けることを前提としています。
- 取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと併せて取付作業を進めて下さい。
- エンジンの振動により、ボルト、ナット類が緩む可能性があります。走行前は必ず、各部のボルト、ナット類の締め具合を確認して下さい。
- お気付きの点や、異常を発見した場合は直ちに走行を停止して、当社までご連絡下さい。
- ※金属製品や樹脂製品は、使用環境や経年変化により、錆や強度などが劣化しますのでご了承ください。

ステッカーの取り扱いについて

装着、使用上の注意!

- 当製品はドレスアップパーツにつき、キズ等は完全に保護できません。また他の用途には使用しないで下さい。
- 直射日光または長期使用により、変色や剥がれ、経年劣化する恐れがありますがご了承下さい。
- 火気厳禁：火の気のある場所での使用はお控え下さい。
- シールは、一度しっかり貼り付けると再使用はできません。

製品の保障について

- 製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による不具合等がありました場合は、同等、同数の新しい製品とお取り替え、又は無償修理致しますが、それに伴う事故、破損、故障、パーツ代金、整備費用の代償はご容赦願います。
- 当社製品の保証期間は商品購入後から6ヶ月です。

230516



〒577-0015 東大阪市長田 3-8-13
TEL.06-6783-5311 (代) FAX.06-6782-0740

貼付方法 (以下の貼り付けは参考手順です。)

●貼付け前の準備

- ・シールを貼り付ける前にタンクキャップに当てがって、貼り付け位置をご確認ください。
- ・フューエルタンク内に異物が混入しない様、貼り付け作業は閉めた状態でして下さい。

1) 貼り付け面に付着しているホコリ、油分などの汚れやワックスをきれいに取り除いてください。

●ステッカーの貼り方

2) フューエルタンクの形状や中央の“▲マーク”を基準に合わせてから、以下の方法でゆっくり軽く貼り付けてください。

○ステッカーの貼り方：水貼り (ウェット貼り)

ボディ (タンクキャップ) 接着面ならびシール接着面に、少量の中性洗剤を含ませた水を霧吹きで塗布して下さい。(水無しでも貼り付け可能ですが、貼り直そうとすると破れたり粘着力が低下する恐れがあります)

○ステッカーの貼り方：水貼りしない場合 (例 1)

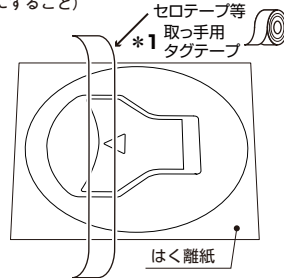
剥離紙は全部剥がさず、半分剥がした状態で、位置決めしてから残りの剥離紙を引っ張りながら貼り付けてください。(接着面には指紋や油分が付着しないよう注意。)

○ステッカーの貼り方：水貼りしない場合 (例 2)

図のようにセロハンテープ等を使用してシールの内側 (プルタブ部) と外側 (キャップ周辺部) を繋ぐ様に貼り着け、ステッカーからはみ出した部分のセロハンテープ左右の両端を手で持ち位置決めを行い貼り付けます。

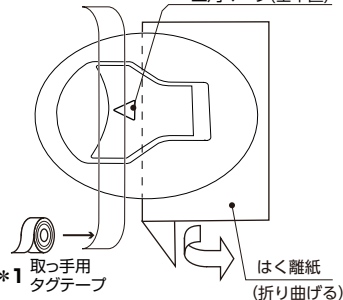
2枚をまとめて貼る場合

はく離紙を剥がす前に、ズレないように、シールの内側 (プルタブ部) と外側 (キャップ周辺部) をセロハンテープ等で、繋ぐ様に貼り着けて固定します。(セロテープは取っ手を考慮し、シールからはみ出るぐらいの長さにすること)



はく離紙を半分剥がして折り曲げます。

▲三角マーク(基準点)



※1. シールの貼り直し方
セロハンテープの、はみ出した部分を持つと指紋の付着などを気にせず、シールが持ち上げやすくなります。

●気泡の抜き方

3) 貼り付け時、シールを滑らしながら位置を決め、接着面の水や気泡を外へ逃がしながら貼り付けて下さい。【注意! : 固い物で押えると破れたり傷が付きますのでご注意ください】

※気泡の抜き方は、中心から外へ向かって柔らかい布を当てがって、滑らしながら押さえつけて貼り付けて下さい。(気泡のサイズによっては完全に除去できない場合があり、その場合は目立たない程度が限界です。)

4) 貼り付け後は完全に定着させる為、半日から一日は触れない様にして下さい。